

別記様式第7号

公益信託ぎふNPOはつらつファンド  
実績報告書(事業助成用)

平成 18年 10月25日

公益信託ぎふNPOはつらつファンド受託者  
三菱UFJ信託銀行株式会社 あて

住 所: 〒 503-0204  
岐阜県安八郡輪之内町四郷211-1  
法 人 名: NPO法人  
ピープルズコミュニティ 印  
代表者名: 理事長 安田裕美子

公益信託ぎふNPOはつらつファンドから平成 年度(前期・後期)の事業助成を受けた事業が完了しましたので、下記のとおり関係書類を添えて報告します。

記

1. 事業名

生ゴミ堆肥化利用事業

2. 助成の種類 該当するものに を付けてください。

法人設立準備助成	立ち上げ時事業助成	展開期事業助成	人材育成事業助成
----------	-----------	---------	----------

3. 助成金額

既交付金額	1,467千円
実績額	1,363千円
差し引き額	104千円

4. 事業実施期間

平成 17年 10月 1日 ~ 平成 18年 9月 30日 ( 12か月間)

## 5 . 実施した事業の実績・成果

### (1) 具体的な活動状況（実施日時、場所(住所)、対象者、参加者等）

「地球温暖化防止」をテーマにごみ分別の出前講習会  
別紙どおり

生ゴミ堆肥を利用した花壇、農園の育成

じゃがいも収穫 野菜試食会

6/27 9:00～ 輪之内町民センター 町内独居老人、タンポポの里所生等(30名参加)

花壇整備

11/11 8:00～いきいき貸し農園 NPO会員、農園利用者、中学ボランティア  
(30名参加)

見学者農園野菜収穫体験

7/8 10:00～ 生き生き貸し農園 西濃地域小学5,6年生の親子  
(60名参加)

野菜・草花育成講習会

5/6 9:00～ エコドーム 輪之内町民  
(20名参加)

生ゴミ堆肥野菜スーパー持ち込み配布ゴミ分別訴求

毎月11日のマックスバリュイオンデー 10:00～ 来店者  
(500名位に訴求)

### (2) 活動の成果（開催行事等の参加規模、目的の達成度、効果等）

「地球温暖化防止」をテーマにごみ分別の出前講習会

ゴミ分別意識を高めるため「地球温暖化防止」をメインテーマに各地区出前講習会を行った結果、なぜゴミ分別が必要でこれからの私たちの生活の仕方で地球温暖化防止が出来るのかと言う事が、理解して頂けました。エコドーム（資源持ち込み施設）について、知らない世帯もこの講習会で知って頂け来場して下さるようになりました。

住民相互の親睦、交流と言う意味では従来から住んでいる地区の方と新しい住民の方々は交流の場があまり無かったのですが今回の出前講習会により、同じ目的で集まったことによりそれぞれの立場が理解でき良かった。

各地に出向き膝を交えて出前講習会したことは、熱心な人にはもちろんあまり感心の無い人達に十分説明でき理解して頂いたことは大変やりがいがありました。

生ゴミ堆肥を利用した花壇、農園の育成

春の収穫祭に付いては雨が降り続いて難儀をしました。その上前日にじゃがい

もがごっそり盗られてしまいショックでした。しかし、なんとか残ったじゃがいもなどを使い生ゴミ堆肥の野菜試食会を行い参加者のコミュニケーションを図り地球温暖化防止について考えて頂き楽しい時を過ごし喜ばれました。

「野菜、草花育成講習会」では化学肥料しか知らない人達に生ゴミ堆肥で美味しい野菜が出来ることを伝えられた。

「いきいき貸し農園、花壇整備」では区割りがきちんとして出来、境がハッキリし隣同士のトラブルが減りました。

各地からの見学者に当法人が生ゴミ堆肥で育成した野菜をそれぞれ収穫してもらい味わって頂き如何に生ごみが大切か実感して頂きました。

それから、そこで採れた野菜を地元のスーパーに持ち込み配布しながら、ゴミ分別説明活動に役立たせました。

### (3) 今後の課題

町内で始めた出前講習会は、わかりやすいので評判が良く住民の意識向上に大きな役割を果たしていますが、まだまだ1部地域ですので今後全地域に跨って活動できるようにしたい。

いくら、わかりやすいと評判が良くても単発に行っているだけでは住民の意識が高められたまま持続させるのは難しいので定期的に関わる必要があると思いました。

大切に育てた野菜を盗られたのはくやしいです。盗られない工夫を模索中です。しかし、試食に参加された方達の笑顔には満足しました。今回30人くらいの参加でしたので今後もっと多くの人達を巻き込んだ試食会にしていきたい。